

2026年6月8日

**資源循環型炭酸ガス事業をタイで始動
バイオマス由来原料を活用した合併会社を設立**

日本酸素ホールディングス㈱（社長 CEO：濱田敏彦）のタイ事業会社である Nippon Sanso (Thailand) Co., Ltd.（以下「NSTH」）は、タイ東部チャチューンサオ県において、Thai Special Gas Co., Ltd.（以下「TSG」）と共同で、バイオ由来の炭酸ガスの製造・販売を目的とする合併会社 Green CO2 Co., Ltd.（以下「Green CO2」）を設立しましたので、お知らせいたします。

1. 合併会社の事業概要

Green CO2 は、Bangchak Corporation Public Company Limited の子会社である BBGI Public Company Limited（以下「BBGI」）のバイオエタノール製造工程において副生される炭酸ガスを回収し、精製・加工することで、高品質な液化炭酸ガスとして再利用します。これにより、バイオマス由来の炭酸ガスを有効利用する資源環境型の炭酸ガスサプライチェーンを構築します。

2. 製造拠点と製品

Green CO2 は、タイ東部チャチューンサオ県に新たに炭酸ガス製造プラントを建設し、同地域の産業需要に対応するため、以下の用途向け炭酸ガスを生産します。

- ・工業用炭酸ガス
- ・食品用炭酸ガス
- ・飲料用炭酸ガス

製造された液化炭酸ガス製品は、TSGおよび NSTHを通じて、2026年6月よりタイ国内で販売されます。

3. 環境への貢献と今後の展開

本事業で製造される炭酸ガスについては、カーボンフットプリント（CFP）の認証取得を目指しております。Green CO2 は、高品質な炭酸ガス製品の安定供給を通じて、さまざまな産業分野のニーズに応えてまいります。

本合併事業は、既存資源の有効活用による付加価値創出と、環境に配慮した産業の発展に寄与する取り組みであり、日本酸素ホールディングスグループは、本事業を通じてタイにおける資源循環型の炭酸ガスサプライチェーンを構築するとともにグローバルでのカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

以上

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの4つの地域で30超の国と地域をカバーする世界第4位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界120カ国以上にTHERMOSブランド製品を供給しています。1910年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000名以上の従業員を擁する私たちは、"The Gas Professionals"として、“進取と共創。ガスで未来を拓く。”という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先
日本酸素ホールディングス株式会社
広報部
03-5788-8513